

第3号 地元説明会を開催しました

公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団
愛知県埋蔵文化財センター
前田建設工業株式会社

さる5月28日に、名城公園遺跡では地元説明会を行いました。370名の方々がご来場され、出土遺物や竪穴建物跡などを見ていただくことができ、まことにありがとうございました。

その後、河道から北東側（22A区）で、一辺が8m以上ある古墳時代の大型の竪穴建物跡が確認されました。今回の調査で最も大きな規模となります。さらにその北側では、倉庫とみられる掘立柱建物跡も見つかっています。

一方、調査区南東（21Bb区）では、「パレススタイル土器」とよばれる赤彩や鋸歯文などで飾られた壺などが多量に出土しています。こういった弥生時代末～古墳時代初頭の土器は、調査区の東側に集中する傾向があり、当時の生活域の範囲を示しているものと考えられます。

名城公園遺跡の発掘調査は終盤となりましたが、安全に完了できるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



写真1 大型竪穴建物跡とその北側の掘立柱建物跡
(22A区 南から、白線を追加)



写真2 赤彩や鋸歯文のある壺形土器が逆さまになって出土（21Bb区）